

平成29年度 第3回 兵庫県院内がん登録実務者ミーティング 議事録

日 時：平成30年2月14日（水） 14:00～16:30

場 所：兵庫県立がんセンター 2階大会議室

出席者：47名（34医療機関）

—当番病院（司会）県立こども病院—

1. 開 会

2. 挨拶 兵庫県がん診療連携協議会 がん登録部会副部長 安東正子

（姫路赤十字病院 診療支援課 がん登録係長）

3. 議 事

(1) 兵庫県がん診療連携協議会ホームページ公表案について

兵庫県がん診療連携協議会 がん登録部会 副部長 山口真理子（県立がんセンターがん登録室主査）

- ・院内がん登録実務者ミーティング開催要領の改定(第4条1項 原則として4ヶ月に一回→年2回に、第4条2項 国指定拠点病院が→国指定拠点病院と協力できる病院)の了承を得た。
- ・昨年3月末、兵庫県がん診療連携協議会ホームページに院内がん登録数(2014年症例)を公開した。2015年症例も追加予定である

(2) 兵庫県で登録数が多い3大がん（大腸・肺・胃）の病期・治療法別2015年集計結果の公表について意見交換（7グループの討議）

1) 施設の登録数を圏域ブロック毎に表示について

- ・去年より見やすくなった。圏域ブロックの表示は、患者目線で利便性が考慮されている。
- ・医療機関の目線では、指定を受けている評価として国・県・準拠点病院マークを入れてはどうか。

2) 3大癌の治療法公表について（する①兵庫県全体②施設別全病期③施設別病期別／しない）

- ・②施設別全病期で公表が良いという意見が多い。
- ・病期別治療集計は、部位の確認ができ、他施設との比較ができるので特徴をつかむのに良いが、治療前ステージは、術後とのずれが生じるため病期別にしない方がよい。
- ・病期別の病院毎は抵抗を感じるという意見もあり。

3) 治療別は5項目(凡例の分け方・色表示など)について

- ・手術・内視鏡・手術と他治療の組合せ・手術以外の治療・経過観察の5項目は適切。

4) 「グラフの見方」の解説文や分析追加（例：治療項目など）について

- ・10以下の数値に関するコメント追加は必要。
- ・治療法の内訳は提案とおりが良い。

5) 病院名クリック画面で各病院の特徴表示更新について

- ・協議会HPの病院名がのっているところは、全て各病院のHPへリンクできるようにしてほしい。
- ・各病院HPの工夫（更新された病院名のところに”NEW”と表示。スマホ用ページも作る）

(3) 届出後の初回治療の追加登録（登録方法・時期等）について

1) 2016年症例の治療法データの公表はできるか？

できるなら、a)届出データか b)初回治療を全て含んだ集計で公表すべきか

- ・ほとんどの施設が公表できるとの意向。ただ、a)かb)かでは複数の意見が出た。

2) 初回治療を全て含んだ集計で公表する場合、追加登録の時期は？

- ・初回治療を全て含んだ集計で公表に決まれば、1月にできると思われる。
- ・a) b) が混在するのは病院の比較としてはおかしい。ただ1月までに集計できるかは厳しい。
- ・協議会で方向性を決議してほしい。各施設の院長等への働きかけをしてほしい。

4. 総 括

兵庫県がん登録部会 山口真理子副部長

- ・圏域5ブロックで国・県指定はマークをつける。全体討議も「施設別全病期の治療集計」を公表してよい意見が多数であり、協議会で承認を得るようにする。今後、2015年公表案を各病院に確認後、決定したい。
- ・治療項目数は意見が分かれたが、協議会ホームページは、がん登録情報の入口役であり、各病院のホームページで詳細公表してはという意見も考慮した結果、5項目の治療表示を公表案とする。

5. 閉 会